

No.356(一九八八年一月一・二日合併号)から
No.390(一九八八年二月二一日)まで

No.356(一九八八年一月一・二日合併号)

◇巻頭言◇一九八八年、われわれの進路①
「全統統一」の偽瞞をあばく

―総評解体阻止の焦点―
党大会と社会党の展望

総評解散を阻止するために
―北海道のたたかひの報告―

国鉄闘争を基礎に「総評解体阻止」へ
―島根の仲間からの報告―

特集「十一・七」シンポジウムの報告②
報告2 困難なときほど原点に立ち帰る

(全国一般)
報告3 百人票を根拠地に持久戦(私鉄総連)

報告4 本部答弁が履行されないときは? (自治労)
報告5 日教組をめぐる情勢(日教組)

◇読者からのおたより◇編集部だより
号外労戦統一と全国地県評の方針

No.357(一九八八年一月二一日)

◇巻頭言◇

「党建協」の強化で社会党の再生を
強力な社会主義政党の建設と指導が不可欠
―一九八八年われわれの進路②

◇岩井章氏に聞く◇

「理論と実践の弁証法的統一」が課題
成功をバネにいつそこの反撃体制を

―一・一・二七―兵庫集會の報告―
逆流を本流の力に(鹿児島の間から)

青年は未来に責任を(佐賀の間から)
投稿左派の姿勢が問われる

資料党組織改革に関する緊急提言(党建協)

一・三〇全国交流集會のご案内

二・一〇「社会党ガンバレ集會」に

参加しよう

◇読者からのおたより◇編集部だより

No.358(一九八八年二月一日)

◇巻頭言◇

一九八八年春闘と国労「全国キャラバン行動」

◇岩井章氏に聞く②◇左派結集の追求

◇高知の仲間からの報告◇

心ある活動家と組合員を激励

資料1 一・二・二高知県集会「アピール」

資料2 一・二七兵庫県集会「アピール」

二月社会党大会にウネリを

資料3 「社会党ガンバレ、二・一〇集会」

よびかけ

連合元年「春闘」の実像

―政・労・資密月関係へ―

「連合」の発足と労戦統一についての決意

―鹿児島労働運動研究会から―

書評「労戦問題ナショナルセンターと

全国地県評方針」

読者からのおたより

No.359(一九八八年二月一日)

◇巻頭言◇日経連「報告」と労戦再編成

社会党を守れ!と全国からウネリ

社会党新潟県本が「意見書」

資料1 党組織改革案に対する意見書

(新潟県本)

資料2 社会党組織問題への意見書(倉敷支部)

それが問題だったのに

―「赤旗」の反論を読む―

国労のたたかい、前進のために

「首切り容認」では減るのが当然

―労働省「昭和六二年度労働組合

基本調査から」―

資料3 一月一五日の会「アピール」

(社会主義協会)

連載『資本論』第一巻を誌む(四四)

価値の尺度⑦

読者からのおたより

No.360(一九八八年二月二一日)

◇巻頭言◇抵抗の中から突破口を開く

JRの小集団管理をたたきつぶせ

私たちの要求はこれだ―国労宇都宮支部の八大要求―

小集団管理とのたたかい―国労八王子支部「職場討議資料」①―

◇岩井章氏に聞く③◇連合の弱点に切り込む

資料大韓航空機事件① 矛盾だらけ「捜査結果、

自作自演いっそう露呈

読者からのおたより

国際労研・全ソ労評交流団のご案内

No.361(一九八八年三月一日)

◇巻頭言◇社会党大会と商業ジャーナリズム

陣型の再構築が当面の緊急課題―日教組第六四回大会の報告―

社会党左派系の動向が問われる―労戦の動向とその特徴―

資料労戦統一に関する意見書(新潟県職中頸城支部)

◇兵庫の仲間のたたかいから◇二・二七集会の中間総括と私達の課題

小集団管理とたたかう―国労八王子支部「職場討議資料」から―

読者からのおたより

号外労戦統一と全国地県評の方針

No.362(一九八八年三月一日)

◇巻頭言◇職場から八八春闘を

党大会の総括とわれわれの任務

資料1「党改革に関する議案」についての修正案

資料2 中央執行委員会の統一見解 社会党第五三回大会と新たな傾向

資料3 アピール―社会党への申し入れ

資料4 ガンバレ社会党、二・一〇国民集会「アピール」

資料5 労研センターの土井委員長への「申し入れ書」

労戦再編と社会党解体攻撃は一体①

―連合支持では社会党に未来はない―

反共主義と朝鮮戦争

―K.L.機「行方不明」事件の

理解のために①―

連載『資本論』第一巻を読む(四五)

価値の尺度⑧

◇読者からのおたより◇編集部だより

No.363(一九八八年三月二一日)

◇巻頭言◇都労委「救済命令」を流れに
三度目の正直

―「赤旗」の再反論を論評する―

初任研・反動教育法案の阻止を

―日教組再生へのたたかい―

JR資本に団交を申し入れ

―仲間を信頼し大衆闘争を組織―

「党組織改革」への反撃のたたかいについて

資料党大会の総括と今後の課題(栗原透)

朝鮮戦争の背景と発端

―反共主義と朝鮮戦争②―

書評「これが連合だ！総評がなくなる」

労研センターが「受け皿」の具体化へ

三月四日中央集會に三千五百人

パンフ紹介「社会党を守ろう」

(千代田党建協)

No.364(一九八八年四月一日)

◇巻頭言◇大衆運動の質が問われている

急テンポで進む右翼再編策動

―中立化構想の意義について―

日経連版「良い子、悪い子、ふつうの子」

資料1物価引き下げが課題(日経連)

基本政策転換と連動？

―社会党よモラルをただせ―

「総評・社会党」ブロックの危機と課題②

反共主義と朝鮮戦争

―KAL機「行方不明」事件

理解のために③―

資料2花束の少女は「真由美」ではない！

読者からのおたより

「社会党に対する発言集會」に参加しよう

編集部だより

No.365(一九八八年四月一日)

◇巻頭言◇情勢を大胆に認識しよう!

大会決議にもとづき「新宣言」批判の

「調査・研究・討論」を強めよう!

資料1 新宣言に関する決議

当面の労働者階級の任務を明示

―松永裕方著『労働戦線「統一」と労働者階級』を読む―

伝説の国アトランティス―プラトンの二つの誤り―

反共主義と朝鮮戦争―KAL機「行方不明」事件の理解のために④―

資料2 KAL機事件と人権侵害真相調査団報告

編集部日より

No.366(一九八八年四月二一日)

◇巻頭言◇

総評労戦「統一」方針とICFTU

明らかとなった総評解散のプログラム

―総評の労戦統一方針について―

資料1 労戦統一―大会へむけたとりくみ

(総評)

資料2 「総評センター(仮称)」の

設置について

資料3 総評・官公労、連合首脳会談

「合意事項」

資料4 連合と友愛会議・全官公「合意事項」

資料5 全官公の連合加盟への要請

その後の日教組運動の現状

―問われる福田・大場体制―

資料6 教職員の服務規律の確保について

(文部省)

資料7 文部省通知への「緊急指示」(日教組)

春闘、反合、労戦「統一」の態度が問われる

―第二一回全国青年団結集会のとりくみの経験から―

シバレル大地で四八時間の「ハンスト」

―国労清算事業団の仲間から―

がんばる国労家族会

No.367(一九八八年五月一日)

◇巻頭言◇春闘総括―二つのポイント

土を耕やし種をまく

―国労とともにある日本労働運動―

資料1 四・一スト現場から―名古屋駅三〇人がスト突入

資料2 成功した四・一スト(国労新幹線支部)

資料3 三・三救済命令で思うこと(谷合和雄)

資料4 三・一〇集会での田中博氏決意表明

資料5 四・一十勝集会「アピール」

資料6 ストのすぐわきで

資料7 一九八八春闘懇「三・三〇集会アピール」

資料8 四・五首都圏労働者総決起集会「アピール」

坂本秀行著『マルクス・エンゲルスの

労働組合論』紹介―「マルクス・ルネッサンス!」の情熱をこめて―

資料9 KAL機事件と人権侵害調査団報告②

資料⑩「花束の少女は私」

連載『資本論』第一巻を読む第四六回

価値の尺度⑨

読者からのおたより

No.368(一九八八年五月一日)

◇巻頭言◇科学的な情勢分析そして認識

敵よりも一日長く

―昭電不当解雇撤回闘争一二周年集会から

もう一度みんなでつくる労働組合

―私はこう考える―

労線統一―地方の状況

―地県評の動向に五つの傾向―

資料1 連合地方準備会の結成について(連合)

資料2 ローカルセンターの全的統一にむけての基調とすべき課題

(四国ブロック)

資料3 県下労戦の闘う全的統一を達成するために(兵庫)

危機深まる中米情勢

◇読者からのおたより◇編集部だより

No.369(一九八八年五月二一日)

◇巻頭言◇ある先生の還暦祝い

人類の未来をつくり出した小冊子―「共産党宣言」一四〇周年に寄せて―

ウソが明らかとなった総評の「全的統一」論

―「全的統一」の虚構を暴露し、総評解体阻止へ―

資料1 総評は三条件を受諾(真柄メモ)

資料2 民主的官民統一に対応する基本的考え方(友愛会議)

資料3 総評・官公労協労戦統一メモ

資料4 反独占・反自民の闘う

全的統一達成のために(全水道)

与党「民正党」が大敗―根底に自主・民主・統一の民意―

党建協一周年記念総会・講演会に参加しよう

No.370(一九八八年六月一日)

◇巻頭言◇歴史的な闘いに参加するとき

いよいよ憲法が政治の焦点に―軍拡路線と憲法の衝突は必至―

強まる日・米「韓」三国同盟結成の動き地区労を残そう!

―地区労は地域労働者、組合自主的組織

借金はらずで巨利益―「JR一年」を問う―

仲間とともに全通運動の再生強化へ

―職場実態を前に問われる活動家の対処―

許さんぞ労組法改悪―「廃案へ」と中央集会―

◇読者からのおたより◇編集部だより

党建協一周年記念総会・講演会に参加しよう

No.371(一九八八年六月一日)

◇巻頭言◇労戦再編と社会党解体は一体

「呼びかけ」を出すにあたって岩井章

連合に全面的に屈服―総評の「労戦統一」拡評方針―

資料1 労働戦線統一の完成へむけて(総評)

資料2 官公労働組合の基本方向(官公労協)

東京地評解体を許さない

東京労研センターが活動強化へ

労組法改悪の本質と背景

三宅島―地方自治の原点

五月二六日から自治労中央委

一九八八春闘懇が中間総括

編集部だより

パンフレット紹介大韓航空機事件を考える

No.372(一九八八年六月二一日)

◇巻頭言◇左派の本領

労戦問題を考える

資料と解説連合の二つの

「確認」について

資料1 労働戦線統一について(連合)

資料2 労働界全体の統一に関する基本構想(連合)

「不安と危惧」は表明されたが―八九年解散へ暴進、総評拡評―

NTT合理化、背景と本質―トータルパワーアップ運動を斬る①―

ソ連共産党中央委員会のテーゼ―改革推進へソ連共産党全国協議会―

◇読者からのおたより◇編集部だより

No.373(一九八八年七月一日)

◇巻頭言◇労戦「統一」と自治労の進路

トータル・パワーアップ運動を斬る―NTT合理化、背景と本質②

党建協第二回総会開く

資料1 活動方針(党建協、一九八八・六・四)

資料2 税制改革に対する提言(党建協)

資料と解説労研センター「よびかけ」について

資料3 「連合」に反対し、まともな労働組合の結集をよびかける

ゴルバチョフ・レーガン会談と日本

左派の眼

なぜ日韓関係の見直しが必要なのか

読者からのおたより

No.374(一九八八年七月一日)

◇巻頭言◇大ウソつきの総評指導部

労戦再編「統一」と日教組の変質策動

―「選別」「踏絵」による路線転換に反対

やつと勝った埼玉知事選

―選挙は現代版の合戦―

ここが聞きたい国労闘争の課題

国労オログ団の真価を発揮

―感動の「佐世保地区共闘」結成総会―

許すな!三井独占資本の合理化

―三池の合理化、経過ととりくみ―

左派の眼

アメリカの農産物自由化要求の背景

読者からのおたより

No.375(一九八八年七月二一日)

◇巻頭言◇「七・二六集会」に総結集しよう

JRグループを監視しつづけよう―JR決算の疑惑とわれわれの課題(一)

国鉄闘争の現状と労働委員会闘争の意義

◇投稿◇「汚職」問題を考える

資料「新百万党建設運動実施要領(案)」への質問状

―日本社会党東京都本部杉並総支部―

パンフ紹介『『労戦問題』資料と解説』

読者からのおたより

No.376(一九八八年八月一日)

◇巻頭言◇「転換期の労働運動をたたかう

拡大する東京地評解散阻止の条件

JR六二年度決算は疑惑でいっぱい―JRグループを監視しつづけよう(二)

「よびかけ」で熱心な論議

―労研センター―全国学習交流会報告―

資料1 労研センター―全国討論集会「アピール」

七月七日に二つの集会

―国労とともにたたかう熱気―

資料2 国民会議集会「アピール」

左派の眼サミットつてなんだ

ペレストロイカと外交政策―ゴルバチョフ書記長の報告から―

パンフ「労戦問題『資料と解説』」紹介

No.377(一九八八年八月一日)

◇巻頭言◇反連合の闘いの火の手を大きく

組合大会(前半)をふり返って①

問われる自覚的労働者の活動

報告① マルクス・エンゲルスと労働組合論

報告② 連合包摂で新たな労資関係をもさく(日経連)

報告③ 消えた全通らしさ

報告④ 同盟路線を前面に全通に挑戦(全郵政)

報告⑤ 春闘見直し、労戦が焦点(連合傘下組合)

◇資料と解説◇

自治労基本組織と労戦問題

資料1 鹿児島県職労の方針

資料2 松本市職労の意見書

資料3 新潟県職労臨時大会方針

読者からのおたより

No.378(一九八八年八月二一日)

◇巻頭言◇リ歴史をつくるリ楽しみを自らの課題に

日本労働運動の「進路」を開け―国労大会に参加して―

資料1 国労大会集約①日本労働運動の再構築を自らの手で

―「七・二六集会」報告と課題―

資料2 七・二六集会「よびかけ」(全文)

資料3 七・二六集会よびかけ人

資料4 七・二六集会「アピール」(全文)

資料5 宮部民夫(よびかけ人代表あいさつ)

資料6 岩井章氏(来ひんあいさつ)

資料7 七・一五関西集会「基調報告」

モーゼの十戒のように「七・一七愛媛集会」

資料8 えひめ集会「アピール」

厚木基地に包囲の輪

◇読者からのおたより◇編集部だより

No.379(一九八八年九月一日)

◇巻頭言◇左派の任務と総評大会に思う

労働組合大会(前半)をふり返って②

報告6 スローガンが泣いている(私鉄)

報告7 これからが本当のたたかい(国労)

報告8 「八九年解散」を決定(総評)

資料1 国労大会書記長集約(二)

資料2 総評大会での修正案提案(国労)

資料3 総評大会での香川県評代議員の発言

資料4 総評大会での長崎県評代議員の発言

資料5 統一労組懇系四単産の「共同声明」

No.380(一九八八年九月一日)

◇巻頭言◇マルクス主義の思想闘争

総評の解体を阻止し、社会党の基本政策を守る

―北海道から全国の仲間へメッセージ―

◇座談会組合大会をふり返って③◇連合の弱点を攻め多数派へ

資料1 北方領土返還運動の大綱(連合)

自治労基本組織と労戦問題(二)

資料2 自治労運動方針

資料3 総評大会に臨む自治労中央本部の方針に対する新潟県本部の見解

資料4 都労連の労戦問題への方針

読者からのおたより

No.381(一九八八年九月二一日)

◇巻頭言◇マルクス主義学説の歴史的発表

総評「全的統一論」を考える

―夏の全的統一を達成するために①―

◇座談会組合大会をふり返って④

報告⑨新ナショナルセンター―結成が焦点

(統一労組懇)

報告⑩夏の全的統一追求が左派の課題

(日教組)

資料1新しいナショナルセンター―

の役割と課題(統一労組懇)

資料2構成と運営の基本(統一労組懇)

KYT管理で隷属化

―NTT職場の実態に学ぶ―

北海道でも六本さんりの出版記念会

読者からのおたより

No.382(一九八八年一〇月一日)

◇巻頭言◇共産主義は人類の知識の総和

統一協議にむけた手続きを決定

―自治労第四五回大会の意味―

反原発闘争は階級闘争の重要な一翼

―北海道・新得における反原発のたたかい

ストツブ・ザ・泊原発

狂いだしたらとまらない

―八・三一総評集会点景―

武藤論文は反革命の代弁

ヤルしかない!⑮そして「党」は?

左派の眼

オリンピック・ブームに隠されているもの

総評センターで総評の歴史と伝統は守れない

―総評「全的統一論」を斬る②―

読者からのおたより

No.383(一九八八年一〇月一日)

特集自治労第四五回全国大会

◇巻頭言◇マスコミの天皇報道で考える①

◇座談会⑤自治労大会をふり返って◇
連合参加は「限りなき未来への道」か

「地獄への道」か

自治労大会―四つの印象／焦点は労戦問題／注目された自治労大会―背景と本質／旧同盟は左派排除を強調／方針案に統一労組懇批判／「高野三原則」を強調／四つのチラシが配布／修正案は三本／論議の傾向は四つ／不安、危惧、要望が続出／はげしかった統一労組懇批判／具体性欠く統一労組懇／アイマイな本部答弁／賛成八四七で方針決定／代議員は条件づきで賛成／正念場はこれから

資料1政令指定都市組合のアピール

資料2自治労東京都本部の「一部修正案」

資料3労戦統一に関する意見書・要望書

(岐阜市職労)

読者からのおたより

No.384(一九八八年一〇月二一日)

◇巻頭言◇「自粛」という名の強制が猛威
正念場を迎えた東京地評をめぐる攻防

―地評大会は無期限延期に―

資料1「九・一九集会」決議

二八日に「地県評全国連絡会」結成総会

資料2「地県評全国連絡会」結成
のよびかけ

消費税反対六五％に

◇投稿◇重体・天皇がもたらす騒動のねらい
執行部三役を不信任

―全電通和歌山県支部の定期大会―

左派の眼電力労連の原発推進論の誤謬

東京・中野でも「資本論」研

たたかい、学習し社会変革を

労戦問題と自治労基本組織(三)

資料3労戦統一に向けての意見書

(松本市職他)

資料4大会決議(東京清掃労働組合)

読者からのおたより

No.385(一九八八年一月一日)

◇巻頭言◇勝利したチリ人民、これからは？
社会主義国はなぜ強い

—ソウルオリンピックと社会体制—
作業は連合ペースで進行

—新綱領、新組織問題について—

◇座談会組合大会をふり返って⑥◇

報告⑫体制擁護はさらに露骨化(連合)

報告⑬「全労協」結成にむけ討論中

(労研センター)

予想されていた意外性

—ソ連の人事異動の意味するもの—

ソ連の政治改革の本質

国労九州清算事業団との交流で学んだこと①
読者からのおたより

No.386(一九八八年一月一日)

◇巻頭言◇憲法問題にも波及

「連帯する会」が一月一日に発足集会

—本誌記者の参加協力を訴える—

資料1入会のよびかけ

資料2「連帯する会」の活動

本州と北九州、北海道の連帯が急務

国労九州清算事業団との交流で学んだこと

国労「高架下ニュース」百号

神奈川県労委が国労に勝利命令

天皇問題を考える

—一〇・一四緊急集会の報告—

資料3一九二六—二八年の

「代替り」タイム・テーブル

資料4N T TのXデー対策

資料5各イベントの状況

資料6 J R 西日本のXデー対策

資料7 J R 各社の「Xデー」

指示への国労見解

資料8 県教委への申し入れ

(千葉教職員組合連合協議会)

資料9 N H Kの「Xデー」特別編成案

No.387(一九八八年二月二日)

「地県評全国連絡会」が結成

―京都・円山音楽堂に七千人―

資料1 十・二八集会アピール(要旨)

資料2 「地県評全国連絡会」構想の具体化

資料3 「地県評全国連絡会」全国代表委員

八九春闘懇が発足総会

「総評センター」で総評運動は守れない―総評「全統統一」論を斬る―

国労東京チューター養成講座の大成功

石橋訪韓が映し出した新たな幻想―「新しい社会党」と「新しい韓国」―

ヤルしかない⑩素晴らしい夫たち

連合が基本方針を確認

資料4 天皇の代替りと日本軍国主義

読者からのおたより

No.388(一九八八年二月一日)

◇巻頭言◇平和の問題

反連合、反合理化闘争前進のために―単層構造の職場づくりを―

◇北海道からの報告◇新たな段階に入った反原発闘争

特集地域労働運動をめぐる情勢と課題①地域労働運動Ⅱ再編Ⅱの本質

愛知における地域労働運動

◇読者からのおたより◇編集部だより

社会党は国民の声に依拠を

No.389(一九八八年二月一日)

◇巻頭言◇「インターナショナル」百周年

「資格要件」問題がネックに―「統一」をめぐる新たな情勢―

資料1 首脳会談に臨む態度(総評)

資料2 首脳会談に臨む見解(連合) ウソの政治を許すな

減税どころか庶民には大増税―消費税問題に新たな構えで粉砕を―

消費税問題と世論調査結果

楽しかった江の島行―「山川菊栄のあゆみを追って」図書資料展を見に―

◇資料と解説◇自治労に新たな組織問題

資料3 「統一労組懇」の

分裂組織づくりは許さない

資料4 「自治体労働組合全国連絡協議会」(仮称)の結成と運動

これが連合の実態―連合の

アンケート調査から

◇読者からのおたより◇編集部だより

No.390(一九八八年二月二一日)

◇巻頭言◇ドイツ十一月革命七〇周年
オヤマドリ市長が大差で再選

―那覇市長選の報告―

国労闘争の焦点

―不当労働行為、安全、連帯する会①―

来春に「全労協結成準備会」を提起

資料1「全労協」の基調と目標(第一次案)

特集地域労働運動をめぐる情勢と課題(二)

「歴史に汚点を残さない」ために

―私たちの当面する八つのたたかいに全力

九〇年代を展望した積極方針を

―地区労働運動継承・発展のために―

総評官公労の分裂を要求する全官公

―自治労が十二月八日から中央委―

資料2「統一労組懇」の組織分裂を許さず

(自治労本部)

資料3大阪府職労一九八九年度方針(案)

読者からのおたより